

向き、不向きよりも、前向きに！

向日市立西ノ岡中学校 第3学年 進路通信 第7号
令和7年9月1日(月) 進路指導担当：蔭山 拓人

進路通信第7号では、8月に参加しました「私立高等学校の合同説明会」での情報を共有させていただきます。

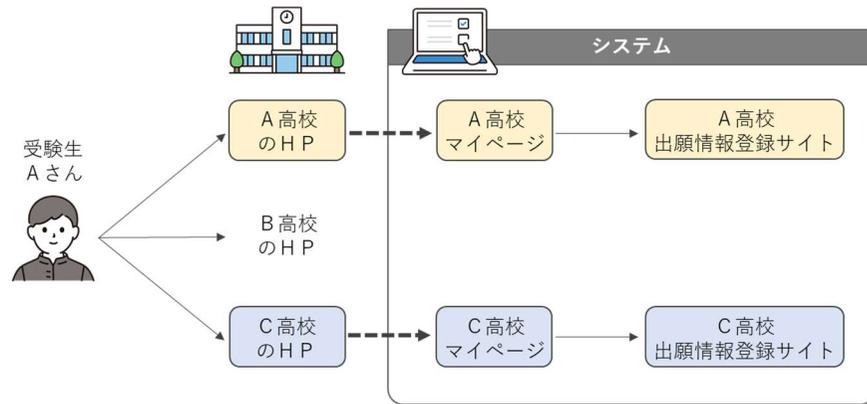
1 京都府の私立高等学校の合同説明会

8月20日(水)から3日間、京都府の私立高等学校の合同説明会に参加し、各高校のカリキュラムや求める生徒像、出願方法等を学びました。その中で私が印象的に感じたことを2つお伝えします。

(1) Web出願

ほとんどの高等学校で「Web出願」を実施しています。「Web出願」は、受験生であるみなさん一人一人が各高校のホームページから「出願情報登録」サイトへアクセスし、「マイページ」を作成することで利用可能となります。

システムの接続イメージは次の通りです。



「マイページ」から出願に必要な「①出願情報登録」、「②受験料支払い」を行います。①②を実施することで、「願書・受験票」、書類の郵送時に必要な「宛名票」をダウンロード・印刷できるようになります。

基本的な流れは、次の通りです。※それぞれの開始日、期間の設定は、各高校で異なります。

日程	内容	媒体
12月1日(月)以降	①出願情報登録	Web
1月8日(木)以降	②受験料支払い	Web
1月16日(金)以降	③出願	紙願書

「今すぐ!」対応が必要なことはありませんが、志望校の出願方法等は必ず各自で確認してください。

(2) 探究学習

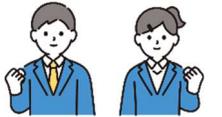
各高校のカリキュラムについて聞く中で、どこの高校も「探究学習(活動)」に力を入れていることを知りました。

本年度、みなさんはSDGsをテーマに、自分たちで考えた課題に対し、現状や問題点等を整理・分析し、その対策を考えることを、自分で醸成したり、級友と交流しながら深めたりして、探究的な学習について学んでいます。

高校では、「探究学習(活動)」を通して、例えば「社会人としての自己の使命と強みに気づき、個性を發揮できる人材」、「地球規模で進む社会課題への問題意識、その問題に対し主体的に関わる態度を持ち、世界に向けて発信・行動できるグローバルリーダー」を育成することを目的として実施されています。

高校の人材育成から考えると、今、みなさんが取り組んでいる**日々の学習は、「将来どのような自分でありたいか」につながっている**といえます。

志望校合格とともに、**その先の人生にも目を向け、日々の学習を大切にしてください。**



2 第3回定着確認テスト

進路通信第6号では、「自分で学ぶ」こと(「自分で学習する時間」とは、「自分を振り返る時間」)を大切にしてほしいとお伝えしました。

「**知ったつもり」「わかったつもり」から脱却できるよう、定着確認テスト等の結果を真摯に受け止め、「できる」「使える」段階を目指して学習に向き合ってほしい**と思います。

前回からぐっと点数が上がった人は、夏休みでの学習への向き合い方、学習方法が適しているのかもしれない。点数が50%に達していない人は、基本を大切に学び直し、しっかりと土台を築くことに取り組みましょう。

自信につなげる部分、研鑽する部分を整理し、今後実施される各テストを目標に学習を進めていきましょう。

3 第2回進路希望調査

夏休みの三者懇談、高校の説明会、部活動体験等で、目指したい高校が明確になっている人が増えているのではないかと思います。

第1回から変更があっても構いません。高校名・学科等を具体的に書いてみましょう。

今週の4日(木)が、「第2回進路希望調査」の提出締め切り日となっています。書き方等に不安がある場合は、早めに担任の先生に相談し、「期日」を守って提出できるようにしてください。

夏休みに説明会等に参加できていない人は、9・10月に時間を作って参加するようにしましょう。

提出締切：9月4日(木)